### ハルトマンマスク駆動(とりあえずの処置)

#### 2009/07/01 庄司

ハルトマンマスクのステッピングモーターのコントローラーを RF tuner controller (8628A) で代用した。現在スタンドアローンのコントローラーは製造中止で、PC ボードのみ。またスタンドアローンではドライバー一体型のみ販売されている。元来、使用頻度の低い駆動部なので、 臨時の処置で済ます事にした。後で必要になるかもしれないので記録に残す。

配線は Fig.1 の通り。リミッタの正常動作は確認していない。モーター側に位置読み出しがついていないので、tuner controller の位置表示も無効である(但し、適当な位置を入力しないと動作しない)。問題はあるが、local mode でコントローラーとして使える。リミットに達すると、それ以上動かないし、短時間ならば壊れないようである。実際は、カメラや、放射光のマスクイメージで移動を確認しながら使った。Fig.2 はカメラ画像である。

マスク本体のモーターからの配線は手作りで、端子台を経由している。マスクは2軸で、本体側丸形コネクタが垂直、角形が水平方向。仕様は以下。

垂直方向 ±10mm 0.5μm/step (half 0.25μm) ステージボールねじリード 0.5mm/turn 水平方向 100mm 2.0μm/step(half 1.0μm) ステージボールねじリード 1.0mm/turn ドライバーに着いている設定スイッチは水平、垂直共通で、以下に設定する。

Dip SW Rotary SW

1: L/HV 通常 マイクロステップ 1(2 分割) 分解能 1um、0.25um

2: CD ダウンする 駆動電流 3(0.7A)

3: 2/1CK 2クロック カレントダウン 5(駆動電流の50%)

4: TEST 通常

### 参考資料

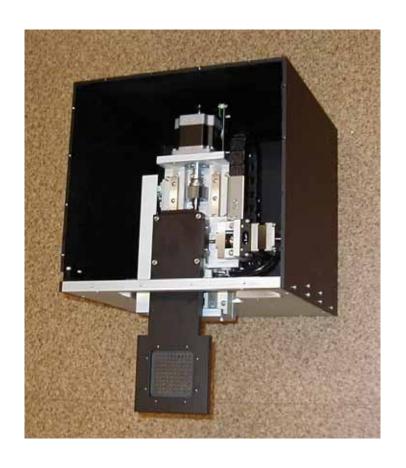
- 1 ハルトマンテスト用ステージ
- 2 ステッピングモーター取扱説明書

MOTOR				TERMIN	IAL		MOTOR DE	IVER				TUNER
												CONTROLLER
PK566-B							MD501A					
PX535MH	I-B						F+CW	1		茶	1	IN LIMIT IN
							F-	2		/ 級	2	RETURN
							R+CCW	3		/ 赤	3	OUT LIMIT IN
							R=	4		人黄	4	RETURN
							HO+	5		/ 青	5	10V OUT
						_	HO-	6		白	6	RETURN
							ZP+	7		青2	7	POSITION IN
							ZP-	8	XXXXX	/白2	8	RETURN
	1	茶					FG	9	7%2%2%	茶2	9	IN PULSE OUT
	2	赤					ACL	10	/////	赤2	10	RETURN
	3	橙		(太い)			CAN	-11	/(/////	緑2	11	OUT PULSE OUT
	4	黄		黒、青	青		1	12	/ N////	黄2	12	RETRN
	5	緑		赤、茶	赤		2	13	//////		13	
	6	青		紫、橙	黄		3	14	// <i>N</i> //		14	
	7	紫		白、緑	緑		4	15	/// //	黑2	15	GND
	8	灰		灰	白		5	16	/// N			
	9	白		黑	黑							
	10	黑		(細い)								
CWLS	11	細茶		茶	茶							リミットでOPEN
CCWLS	12	細赤		赤	赤							
NORG	13	細橙		橙	緑					_		
ORG	14	細黄		黄	黄					R		
Vcc	15	細緑		青、緑	青							
Vcc	16	細青		白、灰	白				/	R		
	17			黑	黒			,	/	_		
GND		細灰			,,,,,,							
GND		細白	//									
FG		シールド										

Fig.1 ハルトマンマスクのパルスモーターの配線。図中の「R」は分割抵抗。



Fig.2 SR5 に取り付けたハルトマンマスクをやや下方から見た。 2 枚の写真は左右のリミット位置の状態。右のリミット位置では、マスクは右に外れて放射光ポートが全開。



ハルトマンテストは光学系の波面精度を定量的に測定するのに非常にすぐれたテスト方法です。 本装置はそのハルトマンテストを既設の光学系にいつでも測定できるように設計した装置です。 ハルトマンテスト時に、ハルトマンテストプレートが光軸の中心位置に自動で精密に位置再現性良くセットされ光線の状態をすぐにモニターできる様設計されたステージです。 測定を行わないときにはハルトマンテストプレートは光路をじゃましないように収納されます。 ハルトマンテストプレートは光学系により穴の大きさ、間隔、配列をそれぞれ最適な物にする必要があります。テストプレートは各種ありますがご指定して頂ければ製作もいたします。

## 株式会社 清原光学

〒160-0022 東京都新宿区新宿 6 丁目 23 番 2 号 TEL 03-3352-1919(代) FAX 03-3352-3348

# <u>ハルトマンテスト用ステージ</u>

型式: KMH-110C

製番: 20K-02

仕様

外形

3 1 0 x 3 1 0 x 3 0 0 mm

ステージ

移動量

X軸 ± 5 mm 1ステップ 0.5 μm ハーフ 0.25 μm パルスステージ ボールねじリード1回転 0.5mm Z軸 100mm 1ステップ 2.0μm ハーフ 1.0μm パルスステージ ボールねじリード 1 回転 1.0mm

ステッピングモータ X軸 PX535MH-B オリエンタルモーター社製

Y軸 PK566-B オリエンタルモーター社製

ステッピングモータドライバ PD-501S

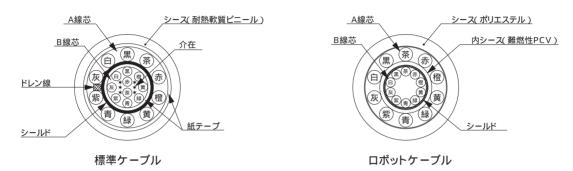
ハルトマンプレート

80 x 80 x 2 t 10×10 100個の穴 2.7 ピッチ5mm

### ケーブル

ステージとコントローラ・ドライバの接続用に、標準ケーブルとロボットケーブルを用意しています。ロボットケーブルは柔軟性があり、屈曲・ねじれ、さらに耐油性にも優れたケーブルです。

	外径( mm )	最小曲げ半径( mm )
標準ケーブル	8.5 ± 0.15	40
ロボットケーブル	$9.5 \pm 0.2$	50



### ステージとドライバの結線

ステージとモータドライバ、コントローラとの接続は、以下の結線図を参考に行ってください。

